

発行：川崎市社会福祉協議会ボランティア活動振興センター 地域福祉情報バンク

川崎市中原区上小田中6-22-5 川崎市総合福祉センター 6階

電話：044-739-8720/FAX：044-739-8739/Email：jyoho@csw-kawasaki.or.jp

2020年秋号の内容は…

- ★「専門相談」のご案内・#Share Smile かわさき
- ★「アンガーマネジメント」に関する図書の紹介・福祉基金助成金
- ★かわさき福祉情報サイト「ふくみみ」登録団体活動紹介
- ★新着図書の紹介



…など、今号も情報満載でお届けします！

弁護士・精神科医師・臨床心理士による「専門相談」のご案内

川崎市社会福祉協議会では、川崎市民（在勤・在学も含む）の方を対象に、弁護士・精神科医師・臨床心理士による法律・財産・健康・生活等の相談をお受けしています。予約制となっておりますので、相談をご希望の方は、事前に「ふくし相談」までご連絡ください。

ふくし相談（044-739-8719） 平日9:00～16:00（12:00～13:00を除く）

専門相談は対面での相談となりますので、川崎市総合福祉センター（エポックなかはら6階）にお越しいただきます。相談日の詳しい日程などについてはお問い合わせください。

また、川崎市社会福祉協議会のHPからも確認できます。

相続、離婚、
借金問題など

家族関係、
人間関係の悩み

うつ病、発達障害、
統合失調症など



HP 専門相談

相談室



#Share Smile かわさき

心のキヨリは離れない～今できること～



川崎市社会福祉協議会では、地域の皆さまや関係機関・団体から寄せられた新型コロナウイルス感染症の影響による困りごとと、支援をしたいという声をつなぐため、以下の取り組みを実施しています。

とどけよう！かわさきマスク（とどけマス）

ご家庭にある使う予定のないマスクを募集し、今必要としている福祉施設等へ皆さまに代わってお渡ししました。



食糧支援かわさき（食かわ）

市内の社会福祉法人と連携し、社会福祉施設や企業、地域の方から食糧の寄付を募り、相談機関を通じて困っている方々へお渡ししています。



ご協力ありがとうございます
ごさいます



詳しい取り組みについては、川崎市社会福祉協議会のHPや「Share Smile かわさき」特設サイト ⇒⇒⇒ をご覧ください。





「アンガーマネジメント」に関する図書の紹介

～地域福祉情報バンクで貸出しています～



アンガーマネジメントとは、「怒り」と上手に付き合うための心のトレーニングです。「怒り」の感情は、職場や家庭、学校など人間関係が発生する場面で湧き出ることが多く、自分や他人の「怒り」に振り回される生活は大変なストレスとなります。そのようなストレスを減らすためにも、アンガーマネジメントを学び、「怒り」を上手にコントロールする技術を身につけましょう。

アンガーマネジメント

怒りの発生要因から対処法まで事例に基づく解説が好評。怒りに巻き込まれたときの対処法も解説。（戸田久実:著/日本経済新聞社/2020年発行）



怒りが消える 心のトレーニング

著者はアメリカでアンガーマネジメントを学び、日本に導入した第一人者。本書は、これまでの20冊を超える著書を集大成した「ベスト盤」。最も幅広く、一番わかりやすいテキストとなりました。（安藤俊介:著/ディスカヴァー・トゥエンティワン/2018年発行）



マンガでわかる介護職のためのアンガーマネジメント

介護職向けの、イライラを解決するためのアンガーマネジメントの入門書です。現場でよくある事例をマンガにし、それを解決するためのポイントをアンガーマネジメントの理論に基づいて解説しています。（安藤俊介:著/誠文堂新光社/2019年発行）



もうイライラしない！ 怒らない脳

誰にとっても身近なテーマである怒りについて、その正体や抑制法、また、怒る人への対処法まで脳科学のアプローチから解説する。（茂木健一郎:著/徳間書店/2020年発行）



令和3年度「川崎市社会福祉協議会福祉基金助成金」

川崎市社会福祉協議会では、在宅福祉や地域福祉の向上を目的とした事業を行うボランティアグループ・団体を対象に、その事業にともなう費用の一部を助成します。

募集期間 令和2年9月1日（火）～ 令和3年1月15日（金）

対象団体 次の全てを満たす団体を対象とします

- ①主な活動域が川崎市内であること。
- ②公益を目的とする民間の自主的な団体であって、申請時点で1年以上の活動の実績があること。
- ③年間の事業計画及び自主財源を基盤とした予算を持ち、代表者・組織運営等の重要事項を定めていること。
- ④川崎市社会福祉協議会又は区社会福祉協議会の会員であること。又は助成金の申請年度に入会を予定していること。

※詳しくは「令和3年度福祉基金募集要項」をご覧ください。川崎市社会福祉協議会ホームページからダウンロードできるほか、川崎市内各区社会福祉協議会の窓口等に備えています。

詳しくは
お問合せください



問い合わせ先

川崎市社会福祉協議会 ボランティア活動振興センター
〒211-0053 川崎市中原区上小田中6-22-5 川崎市総合福祉センター 6階
TEL: 044-739-8718 FAX 044-739-8739



かわさき福祉情報サイト ふくみみ登録団体 地域活動支援センター「窓の会」を紹介します!



「ふくみみ」登録団体の紹介! 第4回目は地域活動支援センター「窓の会」です。窓の会は、家にひきこもりがちな精神障がいのある方々へ、居場所の提供を行っています。家と病院への通院以外で、安心して過ごすことができる居場所が必要であるという思いのもと、もともとは家族会で行っていた活動を、地域活動支援センターという形で引き継いでいます。

新型コロナウイルスの影響で、今まで行っていた活動に制約がある中でも、皆さんが安心して利用できるようにと、様々な工夫をされながら活動を続けています。植物のパワーと癒しの音楽の中でゆったりと過ごすことができる空間となっています。とっても明るくパワフルな山本施設長にお話を伺いました♪



山本施設長

立ち上げのきっかけ

平成12年に、家族会である「あやめ会」が市民ボランティアなどを募集して、ひきこもりへの支援を目的に「窓の会」を立ち上げました。

平成21年10月には、新城に拠点を置き、地域活動支援センターとして多彩なプログラムで活動を開始しました。



活動内容

ぶらっと会(フリースペース)、誕生会、勉強会、女性の集い、パソコン教室、友達をつくる会、スポーツデイ、グループ活動(自然散策・工場見学など)を行っています。

また、高津区の地域福祉施設ちどりでは、音楽教室や、精神科医によるご家族向けの勉強会も行っており、あやめ会会員のご家族を対象とした戸別訪問も行っています。

月に1度の誕生会は、一大イベントです!



利用方法

ご利用に当たっては、各区の障害担当やワーカーからの紹介と、主治医の許可が必要です。また、3回の見学、面談という手続きが必要となります。

状況によっては、見学が休止となったり、プログラムが変更になることもありますので、詳しくはお問い合わせください。



あやめ会とは?

あやめ会は、川崎市内に在住している精神に障がいのある方とその家族によって組織・運営されています。精神に障がいのある方や家族が安心して暮らせる社会の構築を目指すと共に、川崎市における精神保健福祉の向上に寄与することを目的としています。



活動のPR

まったり、ゆったり、自分の体調に合わせて過ごしてもらえるところにしたいと思っています。まずは、家から一歩出て、ここなら行けると思える居場所であることを目指しています。

特に決まった作業をするわけではないので、メンバーさんは自分の好きなように時間を過ごしています。生活のリズムを整える場所として、また、社会参加へのきっかけ作りとして利用される方もいらっしゃいます。当事者の方だけでなく家族の方々の支援も行っています。



今後の活動に向けて

現在、様々なプログラムが新型コロナウイルスの影響で中止になってしまっています。やりたいことはたくさんありますが、なかなかできない状況の中、色々と工夫してメンバーさんと過ごしています。

感染症が落ち着いたら、料理をしたり工場見学やグループ活動なども行いたいと思っています。

また、現在休止しているボランティアさんの受付も再開したいと思っています。



感染対策はバッチリ!

問合せ先

地域活動支援センター「窓の会」
川崎市中原区新城3-9-19
TEL & FAX : 044-777-6255 (月~金 9:00~17:00)
E-mail : madonokai@tbz.t-com.ne.jp

「窓の会」ブログも
チェックしてね!





新着図書を紹介



【図書】（書名／著者・編者名／出版社）

- 地域福祉ガバナンスをつくる／原田正樹・藤井博志・渋谷篤男編／全国社会福祉協議会
- 生活保護ケースワーカーのあなたへ／池谷秀登／全国社会福祉協議会
- 認知症の人と一緒に作るアルバム自分史／北林陽児・山本由子／翔泳社
- ほけますから、よろしくお願いします。／信友直子／新潮社
- 「若者/支援」を読み解くブックガイド／阿比留久美・岡部茜・御旅屋達・原未来・南出吉祥／かもがわ出版
- 子どものチカラを信じましょう／高橋孝雄／マガジンハウス
- ジソウのお仕事 50の物語で考える子ども虐待と児童相談所／青山さくら・川松亮／フェミックス
- 1日5分！教室で使えるコグトレ 困っている子どもを支援する認知トレーニング122／宮口幸治／東洋館出版社
- 「地域に生きて」親亡き後の支援を考える～看取りまでできるか～／明石邦彦・明石洋子・あおぞら共生会／ぶどう社
- 発達障害 生きづらさを抱える少数派の「種族」たち／本田秀夫／SBクリエイティブ
- 私たちはふつうに老いることができない 高齢化する障害者家族／児玉真美／大月書店



- ひとりじゃないよ 倉敷発・居場所づくりから始まる障がい児の保護者支援／安藤希代子／吉備人出版
- ケアするまちのデザイン 対話で探る超長寿時代のまちづくり／山崎亮／医学書院
- 人生をかえるハッピースイッチ～ボランティアが私に教えてくれたこと～／SWITCH WA JAPAN／デザインエッグ社
- ストーリーで学ぶ地域福祉／加山弾・熊田博喜・中島修・山本美香／有斐閣
- 農福連携が農業と地域をおもしろくする／吉田行郷・里見喜久夫・コトノネ編集部／株式会社コトノネ生活
- サラリーマン卒業生の「生涯現役」「地域」での居場所づくり／狩野陽二／文芸社
- 福祉は誰のために ソーシャルワークの未来図／鶴幸一郎・藤田孝典・石川久展・高端正幸／へるす出版
- ケアプラン事例集 アローチャートで見えるアセスメントの思考過程／石田英一郎・色部恭子・大羽孝児・坂本文典／中央法規出版
- 健康で文化的な最低限度の生活(9)／柏木ハルコ／小学館
- こころのナース夜野さん(1)～(2)／水谷緑／小学館
- こころの科学 2020年 7月号 ひきこもりに現場で向き合う／日本評論社



地域福祉情報バンクの蔵書検索は『ふくみみ』で！
<http://k-fukumimi.com/>

地域福祉情報バンクは平日8:30～17:00まで開所しております。毎月第4水曜日は、川崎市総合福祉センター(エポックなかはら)の保守点検日のため、17:00以降に1階受付窓口での図書・DVDの返却ができませんのでご注意ください。また、**12月29日(火)～1月3日(日)**の間は、年末年始休館日のため、全館休館いたします。

「地域福祉情報バンク通信」

次号は1月5日
発行予定です



「ふくみみ」のFacebookでは「Share Smile かわさき」の取り組みや皆様からいただいたメッセージを掲載しています。是非ご覧ください。(ま)



ふくみみFB

今後の紙面に活かしたいと思っておりますので、ご意見・ご感想などを、是非お寄せください。お待ちしております！

Email: jyoho@cs-w-kawasaki.or.jp

電話: 044-739-8720 / FAX: 044-739-8739

